

日本共産党
西宮市会議員団ニュース

(発行) 日本共産党西宮市会議員団 (2025.3.11 No.786)

西宮市六湛寺町 10-3 (西宮市議会内)
TEL・35-3368 FAX・22-7815
Eメール・nmc30547@nishi.or.jp
ホームページ http://nishinomiya.jcp-giin.net/

どうなる?!

波乱の 3 月議会 進行中!



2 月 18 日から始まった西宮市議会定例会の真ただ中です。この3月議会は新年度予算を決める重要な議会ですが、早くも波乱を予想させる動きが見られます。

市長の施政方針に対する維新の会の代表質問において、「予算が採択されなかった場合の対応は?」という趣旨の質問がありました。3 月 6 日開催の総務常任委員会では会派・ぜんしんから、市職員の人事院勧告に基づく給与改定についての修正案が提出され、維新、ぜんしん、啓誠会の賛成多数(公明は委員長のため採決に加わらず)で採択され、市長提案が否決されています。

またこうした動きとは別に維新の会より、「議会最終日に議員定数の1名削減を提案する」との表明が議会運営委員会でありました。

いずれにしても党議員団は、市民要求の実現をめざす立場で、力を合わせてがんばります。

市はパブリックコメントを経て、一部を修正したものの、ほぼ素案通りの「財政構造改善実施計画」を決定。今後もその行く末に監視が必要です。

市民サービス削減反対貫く共産党

市長の施政方針に対する代表質問に党議員団からは、庄本けんじ議員が質問に立ち、「同計画における市民サービス削減は許されない。また急ぐ必要のない投資的事業こそ見直すべき。今後、収支見通しに変化があれば計画の見直しを」と迫りました。

予算反対の構えを見せる維新、ぜんしん、啓誠会

維新の会や会派・ぜんしんは、「財政が厳しい」とことさらに強調すること、その原因の一つは職員給与が高いことにあるとの立場で一致しています。そうした中で、職員給与を削減する修正案が提案されました。

議会では 11 日から予算特別委員会の各分科会が開かれ予算案について審査し、21 日最終日に採決されます。

仮に、職員給与条例に対する維新、ぜんしん、啓誠会の態度がそのまま市長提案の予算案にも持ち込まれるなら、市長提案の予算案は否決の可能性も。そうしたことを見据えた、「予算が採択されなかった場合の対応は?」との代表質問でした。

職員給与カットの一方で、議員報酬削減に反対 議員ボーナスアップに賛成のぜんしん、啓誠会

一方、先般の議会運営委員会では党議員団が議員報酬5%カットの継続を提案しましたが、維新以外の会派は反対。また、職員給与条例とともに提案された議員の期末手当(ボーナス)を引き上げる条例には維新とわが党以外は賛成しました。

維新は、「身を切る改革」として議員報酬等のカットとともに議員定数の1名削減(41名→40名)を提案。しかし、定数削減は「身」を切るのではなく、「市民の声」を切るものです。

予算説明懇談会

兵庫県ならびに西宮市 2025 年度予算の概要及び3月議会の内容を報告し懇談する会を、下記のとおり開催します。ぜひお越しください。

㊤ ㊦ **3月29日(土) 14時から**

㊤㊦㊧ **西宮勤労会館第8会議室**

タウンミーティング IN 西宮

告発から一年 ~

どうなっている兵庫県政

日本共産党県会議員団よりご報告します。

*** 3月22日(土) 10時から**

*** 勤労会館ホール**